別記

第１号様式（第４条関係）

年　　月　　日

岐阜県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　グループ名

代表者　所属

　　　　職名

氏名

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金交付申請書

上記自主研修活動グループが行う研修活動に係る補助金の交付を受けたいので、次のとおり

申請します。なお、本活動は他の機関から助成を受けている活動ではありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動のテーマ |  |
| 活動の期間 | 令和　年　　月　　日　　～　　令和　年　　月　　日 |
| 構成員数 | 名（うち採用２年目から６年目までの教職員　　名）  ※　別紙１（構成員名簿）を添付すること。 |
| 活動計画 | 別紙２（活動計画書）に記載のとおり。 |
| 交付申請額 | 別紙３（支出予算書）に記載のとおり。 |

別紙１

構成員名簿

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 整理  No. | 所属 | 職名 | 職員番号 | 氏名 | 経験年数（※）  （本年度末時点） |
| １ |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |
| １０ |  |  |  |  |  |
|  | 構成員数　計　　　　名　（うち採用２年目から６年目までの教職員　　　　名）  　代表者　氏　名　　　　；  代表者　メールアドレス；  代表者(勤務校)電話番号；  代表者(勤務校)郵便番号；  代表者(勤務校)住　　所； | | | | |

※代表者は「整理Nо.」の「１」に記入してください。

※行が足りない場合は、追加して記入してください。

※「経験年数」は、岐阜県公立学校教職員として採用されてからの経験年数を指します。補助金交付の条件は、３名以上のグループで、採用２年目から６年目までの教職員が２名以上いることです。

別紙２

自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動計画書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 活動のテーマ |  |
| 活動の目的  ※活動の目指すところを現状の課題点等を踏まえて具体的に記入 |  |
| 活動時期 | 活動内容 |
|  |  |
| 代表者所属・氏名 |  |

別紙 ３

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出予算書

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ名 |  | | |
| 活動のテーマ |  | | |
| 代表者所属・氏名 |  | | |
| 区分 | 予算額 | 内容（概要） |
| 講師に関わる経費  （謝金・交通費等） |  |  |
| 活動に関わる経費  （※１） |  |  |
| 会場借上費 |  |  |
| 資料費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 計（※２） |  |  |
| 補助金申請額  （※３） |  | |

※１　研修会参加のための負担金、交通費（宿泊費は対象外）、バス借上料等。

ただし、当該グループが開催する研修会に参加するための交通費・宿泊費は、補助対象外です。

※２　申請にかかわらず、必要を見込む経費の合計を記入してください。

※３　経費の合計のうち、補助金を申請する額を記入してください。

第２号様式（第５条関係）

　教研第　　　号

年　　月　　日

代表者所属

代表者

　　　　　　　　　　様

岐阜県知事

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金交付決定通知書

年　　月　　日付けで申請のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金について、岐阜県補助金等交付規則第５条第１項の規定により、下記のとおり交付することに決定したので、同規則第７条の規定により通知します。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動のテーマ |  |
| 補助金交付決定額 | 金　　　　　　　　　　　　　円 |
| 交付条件 | ・岐阜県補助金等交付規則及び自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金交付要綱に従わなければならない。  ・補助事業に要する経費の支出を証する書類については、適正に保管すること。 |
| グループ番号 | 番 |

　　　＊以後、提出書類のグループ番号には、上記の番号を記載すること。

第３号様式（第５条関係）

　教研第　　　号

年　　月　　日

代表者所属

代表者

　　　　　　　　　　様

岐阜県知事

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金不交付決定通知書

年　　月　　日付けで申請のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金については、厳正なる審査の結果、不交付を決定したので次のとおり通知します。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動テーマ |  |
| 不交付の理由 |  |

第４号様式（第６条関係）

年　　月　　日

岐阜県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　グループ番号

代表者　所属

　　　　職名

氏名

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金変更承認申請書

　　年　　月　　日付け教研第　　　号で交付決定のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金について下記のとおり変更したいので、自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金交付要綱第６条第１項第１号の規定により、関係書類を添えて申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 変更概要及び理由 |  |
| 既交付決定額 | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 変更承認申請額 | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

※　別紙（活動計画書）を添付すること。

別紙

活動計画書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 活動のテーマ |  |
| 代表者所属・氏名 |  |
| １　活動計画 |  |
| ２　活動費内訳 | ・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  合　計　　　　　　　　　　　　　円（予定額） |
| 代表者所属・氏名 |  |

※変更しない項目については「変更なし」と記載すること。

第５号様式（第６条関係）

　年　　月　　日

　岐阜県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　グループ番号

代表者　所属

　　　　職名

氏名

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金に係る事業中止承認申請書

年　　月　　日付け教研第　　号で交付決定のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金について、下記の理由により、事業を中止したいので、自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金交付要綱第６条第１項第２号の規定による承認を申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 中止の理由 |  |
| 中止時期 |  |

備考　中止の理由は、具体的に記載すること。

第６号様式（第８条関係）

　年　　月　　日

　岐阜県知事　様

グループ番号

代表者　所属

　　　　職名

氏名

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金実績報告書

年　　月　　日付け教研第　　号で交付決定のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金に係る事業が完了しましたので、岐阜県補助金等交付規則第１３条の規定により、下記のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　グループ名 |  |
| ２　精算額 | 別紙１（支出報告書）に記載のとおり |
| ３　活動実績及び成果 | 別紙２（自ら学び続ける教職員研修支援事業活動報告書）  に記載のとおり |
| ４　活動期間 | 年　　月　　日　　～　　　　　年　　月　　日 |

別紙 １

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出報告書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ番号 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 支出額 | 内容（概要） | | 内容（詳細） |
| 講師に関わる経費  （謝金・交通費等） |  |  | | 別紙１－１ |
| 活動に関わる経費  （※１） |  |  | | 別紙１－２ |
| 会場借上費 |  |  | | 別紙１－３ |
| 資料費 |  |  | | 別紙１－４ |
| 消耗品費 |  |  | | 別紙１－５ |
| 計（※２） |  | |  | |
| 補助金申請額  （※３） |  | | | |

※１　研修会参加のための負担金、交通費（宿泊費は対象外）等。構成員の交通費を含める場合は、交通費内訳書（別紙３）を添付してください。ただし、当該グループが開催する研修

会に参加するための交通費・宿泊費は、補助対象外です。

※２　申請にかかわらず、経費の合計を記入してください。

※３　経費の合計のうち、補助金を申請する額を記入してください。

※別紙１－１～別紙１－５については、領収書等のコピーを添付すること。

別紙１－１

領収書等添付台紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 |  | 区分 | 講師に関わる経費（謝金・交通費等） |

|  |
| --- |
|  |

※　台紙からはみ出さないように、適宜折りたたんでください。

※　台紙１枚で貼りきれない場合は、コピーして使用してください。

別紙１－２

領収書等添付台紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 |  | 区分 | 活動に関わる経費 |

|  |
| --- |
|  |

※　台紙からはみ出さないように、適宜折りたたんでください。

※　台紙１枚で貼りきれない場合は、コピーして使用してください。

別紙１－３

領収書等添付台紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 |  | 区分 | 会場借上費 |

|  |
| --- |
|  |

※　台紙からはみ出さないように、適宜折りたたんでください。

※　台紙１枚で貼りきれない場合は、コピーして使用してください。

別紙１－４

領収書等添付台紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 |  | 区分 | 資料費 |

|  |
| --- |
|  |

※　台紙からはみ出さないように、適宜折りたたんでください。

※　台紙１枚で貼りきれない場合は、コピーして使用してください。

別紙１－５

領収書等添付台紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 |  | 区分 | 消耗品費 |

|  |
| --- |
|  |

※　台紙からはみ出さないように、適宜折りたたんでください。

※　台紙１枚で貼りきれない場合は、コピーして使用してください。

別紙２

自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動報告書

グループ名

テーマ

取組のポイント・成果

取組の内容とポイント

※活動の内容や期日等を具体的に記入してください。

成果

※画像や成果物等があれば添付してください。

今後の課題

※研修の課題や今後の方向性や、還元の方法等について記入してください。

別紙 ３

交通費内訳書

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| グループ番号 | |  | | | | | |
| 旅行者氏名 | |  | | | | | |
| 旅行期間 | | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 | | | | | |
| 目的 | |  | | | | | |
| 目的地 | |  | | | | | |
| 旅行内容  詳細 | | （日付、行先、人数、行程、金額について記載すること。） | | | | | |
| 旅行明細 | | | | | | | |
| 月日 | 交通手段等 | | 出発地 | 到着地 | 距離 | 金額 | 備考 |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |  |
| 合　　　　　計 | | | | | |  |  |

・旅行者・旅行行程ごとに作成すること。

・車賃、鉄道費その他交通費の計算方法及び添付書類は、県の旅費条例に準ずる。

・バス等借上げの場合は、金額欄は「－」とし、借上料の領収書を添付すること。この場合、旅行者は、連名で記載することができる。

第７号様式（第９条関係）

　教研第　　　号

年　　月　　日

代表者所属

代表者

　　　　　　　　　　様

岐阜県知事

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金の額の確定通知書

　　年　　月　　日付け教研第　　 号で交付決定をした自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金については、岐阜県補助金等交付規則第１４条の規定により、下記のとおりその額を確定したので通知します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 交付決定額 | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 確　定　額 | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

第８号様式（第１０条関係）

年　　月　　日

岐阜県知事　様

グループ番号

代表者　所属

職名

氏名

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業補助金交付請求書

　　　　　年　　月　　日付け教研第　　　号で補助金の額の確定のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業費補助金の交付を受けたいので、下記のとおり請求します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 活動のテーマ |  |
| 補助金請求額 | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 振込先 | 代表者の旅費口座 |

記入例

別紙 １

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出報告書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ番号 | *１* |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 支出額 | 内容（概要） | | 内容（詳細） |
| 講師に関わる経費  （謝金・交通費等） | *93,300* | *講師　〇〇大学教授　□□□□*  *謝金　13,000円×２ｈ×２回＝52,000円*  *交通費　鉄道：名古屋駅～岐阜駅　940円×２回＝1,880円*  *講師　株式会社教研　■■■■*  *謝金　8,000円×３ｈ×１回＝24,000円*  *交通費　自動車：高山市～岐阜市　15,420円* | | 別紙１－１ |
| 活動に関わる経費  （※１） | *32,000* | *〇〇大学公開講座参加費　1,000円×４名*  *交通費　鉄道：△△駅～◇◇駅　7,000円×４名＝28,000円* | | 別紙１－２ |
| 会場借上費 | *3,000* | *研修会場借上費（〇月研修会）*  *△△センター会議室　１ｈ1,000円×３ｈ* | | 別紙１－３ |
| 資料費 | *4,463* | *テキスト□□□□　　2,138円*  *■■■■　　2,325円* | | 別紙１－４ |
| 消耗品費 | *6,443* | *録音機器　　1,578円*  *通信費　　　1,465円*  *資料紙代　　3,400円* | | 別紙１－５ |
| 計（※２） | *139,206* | |  | |
| 補助金申請額  （※３） | *100,000* | | | |

※１　研修会参加のための負担金、交通費（宿泊費は対象外）等。構成員の交通費を含める場合は、交通費内訳書（別紙３）を添付してください。ただし、当該グループが開催する研修会に参加するための交通費・宿泊費は、補助対象外です。

※２　申請にかかわらず、経費の合計を記入してください。

※３　経費の合計のうち、補助金を申請する額を記入してください。

※別紙１－１～別紙１－５については、領収書等のコピーを添付すること。

別紙２　　　　自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動計画書

任意のグループ名を記入してください。

記入例

活動の目指すテーマを端的に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 | *プレゼンテーション能力開発研究会* |
| 活動のテーマ | *自身のプレゼンテーション能力を開発し、生徒の自己表現にむけた指導力を向上させる* |
| 活動の目的  ※活動の目指すところを現状の課題点等を踏まえて具体的に記入  活動が何を目指して行われ、それが教育の現場にどのように生かされていくのかを具体的に記入してください。 | ***（現状の課題）***  *学校の諸課題の解決にむけて、新しい企画を考え、計画し、進めていくためには、職員間でその問題に対する認識を共有し、組織全体で取り組んでいく必要がある。現状では口頭で提案したり、管理職に相談したりすることが多いが、思うように考えが伝わらず、かえって学校に混乱を巻き起こしてしまうことがある。新しい構想をより多くの職員に、よりわかりやすく伝えることは、物事を進めていくために重要な資質であると考える。生徒に対しての説明や授業の方法については様々な研修や日々の実践を通して力量を高めていくことができるが、大人に対して何かを説明したり自分の考えを理解してもらったりするようなスキルを高める機会は少ない。*  ***（プレゼンテーション能力の向上）***  *そこで、さまざまな研修会への参加や講師を招聘し、演習することを通して自身のプレゼンテーション能力の向上を図りたいと考えた。*  *我々教師自身がプレゼンテーションの力を高めていくことで、これから生徒たちに求められる「話す・聞く」等の力や、授業において増えていくであろうディスカッションに対する指導のスキルもあがっていくと考えられる。*  ***（研修成果の広範な還元）***  *教師自身のプレゼンテーションスキルを高めることで、学校内外でのコミュニケーションを円滑にし、教育活動の質を向上させる。研修で得た知識やスキルを学校全体に共有し、他の教師や生徒にも還元することで、組織全体の成長を促進する。* |
| 活動時期 | 活動内容 |
| *6月△日（〇）*  *8月◇日（〇）*  *8月□日（〇）*  *9月■日（〇）*  *9月◇日（〇）*  *12月◆日（〇）* | ***株式会社○○　△△氏　講習会***  *外部講師を招聘し、プレゼンテーション技術に関する研修会を開催*  上記の目的を達成するための具体的なステップを以下に記載  *効果的なスライド作成、話し方のコツ、聴衆の引き込み方など。*  ***○○大学公開講座参加（静岡県）***  *専門的な知識を学び、スキルの向上の機会とする*  ***ワークショップの実施****:*  *教師同士でプレゼンテーションの練習を行い、フィードバックを共有。*  *※定期的なワークショップを通じて、継続的にスキルを磨く*  ***プレゼンテーションコンテストの開催:***  *教師間でのプレゼンテーションコンテストを開催し、優れたプレゼンテーションを表彰。*  *プレゼンテーション後にフィードバックを受け取る仕組みを整える。*  ***オンラインリソースの活用:***  *オンラインで利用できるプレゼンテーション技術に関する教材や動画を活用*  還元の方法も具体的に記載してください。  ***研修成果の共有:***  *研修で得た知識やスキルを他の教師と共有するための報告会を開催*  *生徒への指導にも活用し、授業の質を向上させる* |
| 代表者所属・氏名 | 日程等未定の場合は、「7月上旬」という形でご記入願います。 |

別紙 ３

記入例

未定の場合は、概算をご記入願います。

支出予算書

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| グループ名 | *プレゼンテーション能力開発研究会* | | | |
| 活動のテーマ | *自身のプレゼンテーション能力を開発し、生徒の自己表現にむけた指導力を向上させる* | | | |
| 代表者所属・氏名 |  | | | |
| 区分 | 予算額 | 内容（概要） | |
| 講師に関わる経費  （謝金・交通費等） | *93,300* | *講師　〇〇大学教授　□□□□*  *謝金　13,000円×２ｈ×２回＝52,000円*  *交通費　鉄道：名古屋駅～岐阜駅　940円×２回＝1,880円*  *講師　株式会社教研　■■■■*  *謝金　8,000円×３ｈ×１回＝24,000円*  *交通費　自動車：高山市～岐阜市　15,420円* | |
| 活動に関わる経費  （※１） | *32,000* | *〇〇大学公開講座参加費　1,000円×４名*  *交通費　鉄道：△△駅～◇◇駅　7,000円×４名* | |
| 会場借上費 | *3,000* | *研修会場借上費（〇月研修会）*  *△△センター会議室　１ｈ1,000円×３ｈ* | |
| 資料費 | *5,000* | *テキスト購入* | |
| 消耗品費 | *5,000* | *録音機器購入、通信費、資料紙代* | |
| 計（※２） | *138,300* | |  |
| 補助金申請額  （※３） | *100,000* | | |

※１　研修会参加のための負担金、交通費（宿泊費は対象外）、バス借上料等。

ただし、当該グループが開催する研修会に参加するための交通費・宿泊費は、補助対象外です。

※２　申請にかかわらず、必要を見込む経費の合計を記入してください。

※３　経費の合計のうち、補助金を申請する額を記入してください。